



# India Weekly

2020年11月24日

eastspring  
investments

(対象期間：2020/11/16～2020/11/20)

## 【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年11月20日)



## 【株式市場】

17日は、新型コロナウイルスのワクチン開発期待が高まる中、前週末に市場予想を上回る純利益を発表した鉄鋼株に買いが集まり、インド株式市場は上昇しました。翌日も、良好な投資家心理が続いて続伸し、SENSEX指数などの主要株価指数は過去最高値を更新しました。19日は、利益確定売りに押されて反落しました。20日は日中上下したものの、午後に買いが優勢となり上昇しました。週間でも上昇となりました。

2020/11/13	2020/11/20	変化率
43,443.00	43,882.25	+1.01%

## 【債券市場】 インド自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年11月20日)



## 【債券市場】

17、18日のインド10年国債利回りは、16日発表の卸売物価指数(WPI)が市場予想をやや下回ったことや、19日に行われる1,000億ルピーのオペレーションツイスト\*への期待感に支えられながらも小動きとなりました。19日は、実際のオペレーションツイストの実施を受けて、10年国債利回りは小幅に低下しました(価格は上昇)。20日は国債入札の結果を受けて利回りは小幅に上昇しました。週を通じて変動は小さく、週間では小幅な下落となりました。

2020/11/13	2020/11/20	変化幅
5.880	5.879	-0.001

## 【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年11月20日)



## 【為替市場】

インド株式市場への外国人投資家からの資金流入や、米国企業によるインドの大手複合企業への出資に絡む資金と見られるルピー買いなどに支えられて、ルピーは対米ドルで上昇しました。一方、円も対米ドルで上昇し、円の上昇幅が大きかったことから、ルピーは対円で下落しました。

2020/11/13	2020/11/20	変化率
1.408	1.400	-0.55%

\* オペレーションツイスト：長期国債の買いオペと短期国債の売りオペを同時に行い、長短金利を逆方向に動かす公開市場操作

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

201124 (02)